

1 身近な地域(生活圏域)における総合相談体制の構築による包括的な支援の提供

1 住民のあらゆる福祉・生活課題に対応するための全世代・全対象型の相談体制の構築による包括的な支援の提供

- (1) 小地域(日常生活圏域)における住民主体の助け合い活動の拡充(拡)・小地域福祉活動推進事業(ケアネット21)
- (2) 地域における総合相談体制の構築
 - ・生活福祉資金貸付事業 ・東部生活自立支援センター運営事業
 - ・包括的支援体制推進事業
- (3) 市町村社協の基盤強化支援及び役職員の資質向上
 - ・社会福祉協議会地域福祉実践研究発表会の開催
- (4) 民生委員・児童委員との連携・協働
 - ・民生委員・児童委員研修 ・民生委員児童委員互助共励事業
- (5) 福祉のまちづくり活動の推進
 - ・富山県民福祉推進会議の開催 ・福祉フォーラムの開催
- (6) 福祉関係団体とのネットワーク構築
 - ・社会福祉施設・団体正副会長連絡会議の開催
- (7) 各種福祉団体への支援・協力
 - ・各種福祉団体の事務局受託(5団体)
- (8) 各種ニーズに対応した福祉総合相談体制の充実
 - ・高齢者総合相談センターの運営
 - ・難病、若年性認知症、がん相談支援センター事業

2 制度の狭間に対応した新たなサービス・活動の開発

- (1) 地域の特性や本人の強みを活かした支援の推進
 - ・CSW実践者フォローアップ研修等の実施
 - ・市町村社協活動強化費助成事業
- (2) 地域における自立生活への支援
 - ・障害者工賃向上支援事業

3 その人らしい生き方を支援する権利擁護の推進

- (1) 身近な地域における権利擁護相談支援の推進
 - ・日常生活自立支援事業
- (新) 成年後見制度利用促進のための研修会の実施

2 住民が地域福祉活動に主体的に参加するための土壌づくり

1 地域住民の地域福祉活動やボランティア活動への参加促進

- (1) ボランティアセンターの機能強化と市民活動との連携・協働への支援
 - ・県ボランティアセンター運営
 - ・「ボランティア活動」研究事業
- (2) 福祉のまちづくりの視点による市民活動団体等との連携・協働
 - ・スキル活用社会貢献セミナーの開催
 - ・ボランティアグループ活性化等発掘支援事業

2 子どもから大人までの幅広い世代への福祉教育の推進

- (1) 福祉教育・ボランティア学習の推進
 - ・福祉教育地域指定推進事業
 - ・福祉教育サポーター養成確保事業
 - ・富山県福祉教育セミナーの開催

3 住民と専門職等との協働による地域福祉活動の推進

- (1) ケアネット活動による住民と専門職との協働による個別支援と地域支援の推進
- (2) 地域における住民と専門職の連携による活動の展開支援
- (3) 地区社協の強化を目指した市町村社協への支援

4 高齢者の社会参加と地域福祉活動への支援

- (1) 高齢者の生きがいがづくりの推進
 - ・「健康と長寿の祭典」開催事業
 - ・「全国健康福祉祭(ねんりんピック)岐阜大会」参加事業
 - ・いきいき長寿大学開催事業
- (2) 高齢者の社会参加活動の促進
 - ・シニアタレント社会活動事業
 - ・エイジレス社会づくりリーダー養成塾開催

3 災害時に対応できる地域づくりの推進

1 日常的なつながりを基盤とした要援護者への支援体制の充実

- (1) 災害時の要援護者支援・福祉救援の取り組みの充実
 - ・災害救援ボランティア訓練事業
- (2) 災害時のボランティア活動の展開支援
 - ・災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修会の開催

2 災害時における福祉施設、専門職団体等との連携・協働支援体制の構築

- (1) 専門職等関係機関・団体との連携・協働
 - ・市町村社協災害ネットワーク推進事業
- (拡) 富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会運営事業

4 地域ニーズへの対応力向上と効果的・効率的なサービス提供に向けた経営支援

1 福祉施設・事業所の経営マネジメント力向上への支援

- (1) 社会福祉法人等の自立的経営と経営基盤の強化
 - ・福祉施設経営指導の推進
 - ・富山県社会福祉法人経営者協議会との連携
- (2) 富山県福祉施設支援資金の貸付及び償還管理

2 福祉・介護機器の導入・活用支援

- (1) ICT及び福祉・介護機器の活用支援
 - ・福祉・介護機器利活用セミナーの開催

5 福祉人材の確保・定着、育成

1 福祉職場の魅力の発信と、新たな分野での福祉人材の掘り起し

- (1) 福祉の人材確保・マッチング支援の強化と人材定着を支援する取り組みの推進
 - ・福祉人材無料職業紹介事業の充実
 - ・福祉職場説明会の開催
 - ・富山の介護職員募集案内冊子作成・配布事業
- (2) 就労支援ネットワークづくり
 - ・福祉人材確保緊急プロジェクトによる取り組み
 - ・介護福祉士等修学資金貸付事業
 - ・保育支援貸付事業 ・児童養護施設退所者等貸付事業
- (3) 福祉・介護職場のイメージアップ
 - ・高校生等の福祉の魅力体験バス教室
 - ・親子夏休み福祉の仕事バス教室
 - ・中学・高校生への介護の出前講座事業

2 研修実施や資格取得の促進を通したキャリアパスの構築

- (1) 委員会等の開催
 - ・福祉カレッジ運営委員会等の開催
- (2) 福祉カレッジ研修事業の実施(拡)・ケアワーク研修の充実
- (3) 介護支援専門員実務研修受講試験事業

3 福祉・介護機器活用による職場の活性化とスキルアップ

- (1) 効果的な福祉・介護機器の活用支援
- (2) 福祉・介護機器を活用した介護技術研修の実施と指導者の育成支援
 - ・介護技術向上のための研修の実施
 - ・腰痛予防対策推進研修及び啓発イベントの実施
 - ・腰痛予防対策推進施設の指定・支援

6 利用者本位による福祉サービスの選択と福祉サービスの質の向上

1 福祉サービスの見える化と質の向上

- (1) 福祉サービス第三者評価事業の実施
 - ・地域密着型サービスにかかる外部評価の実施
 - ・福祉サービスに係る第三者評価の実施
- (2) 利用者の福祉サービスの選択
 - ・介護サービス情報の公表事業の実施
- (3) 福祉サービスに関する苦情解決のための取り組み強化
 - ・福祉サービス運営適正化委員会の運営
 - ・苦情解決部会、運営監視部会の開催

7 地域福祉推進のための組織基盤の強化

1 経営・財政基盤の強化

- (新) 第五次県社協活動推進計画の策定

2 情報収集と発信機能の強化

- ・第69回富山県社会福祉大会の開催

3 組織体制の強化

4 指定管理者としての富山県総合福祉会館(サンシップとやま)の機能強化

※令和2年度事業報告、収支決算及び令和3年度事業計画・収支計画の詳細については県社協ホームページで公表しています。

令和2年度事業報告

福祉ニーズが複雑化・多様化する中、「地域共生社会」の実現に向け、住民自ら地域の福祉・生活課題を発見し、解決につなげることができる地域コミュニティの形成が求められており、これらの課題に福祉施設・団体、関係機関、専門職、住民、行政等が連携・協働して解決に取り組むための包括的・重層的な支援体制づくりが重要な課題となっています。

本会としては新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を施しながら、「ともに生き、ともに支え合う福祉社会の実現」を基本理念とする第4次活動推進計画に基づき、誰もが住み慣れた地域で人や社会とのつながりを持ちながら、必要な支援を受け、自分らしく安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、地域福祉の視点から民生委員・児童委員等社会福祉事業関係者、保健、医療、教育等関連分野との連携・協働を図りながら下記の事業を実施しました。

推進項目1 身近な地域(生活圏域)における総合相談体制の構築による包括的な支援の提供

住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、本人の自己決定を基本におき、専門職と地域住民の連携とフォーマル、インフォーマルな社会資源の活用や開発を含めた包括的な支援や活動の推進に取り組みました。

【主な取組み】 ・地域総合福祉活動(ふれあい型、ケアネット型、融合型)事業を15市町村、266地区で実施

・生活福祉資金の貸付決定実績 299件 57,010,447円

・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の貸付決定実績 8,211件 2,592,765,000円

・富山県東部生活自立支援センターで県東部8市町村を対象とした自立相談支援事業等を実施

・包括的支援体制づくりと地域福祉計画策定セミナーの開催

・地域ケア会議の手法とファシリテーター養成講座の開催

・市町村社協役職員研修、市町村社協職員研修等を実施

・富山県民福祉推進会議、第24回福祉フォーラムの開催

・社会福祉施設・団体正副会長連絡会議の開催

・日常生活自立支援事業を全市町村で実施(実利用件数520件)

推進項目2 住民が地域福祉活動に主体的に参加するための土壌づくり

住民の地域活動への参加を促すため、幼いころから福祉等へ触れ合う場を持ち、世代に応じた福祉教育を進め、生きがいを持って地域福祉活動に関われる土壌を作るために地域住民と共にボランティア活動や地域福祉活動を推進し、安心して暮らせる地域づくりに取り組みました。

【主な取組み】 ・ボランティアサポーターの設置(15市町村社協248名)

・ボランティアコーディネーター等養成研修、スキル活用社会貢献セミナーの開催

・日本KFCとの子ども食堂等への食品提供・譲渡に関する合意書の締結

・富山県福祉教育セミナーの開催

・健康と長寿の祭典の開催、いきいき長寿大学の開催(8回)

推進項目3 災害時に対応できる地域づくりの推進

災害が起きても地域で支援する力が発揮できるよう、地域住民の主体性を大切に、行政・社協・民間(多様な団体)・企業が連携を取りながら、日常的なつながりを生かした災害時にも強い地域づくりに努めました。

【主な取組み】 ・「富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」の開催・災害派遣福祉チーム員の養成及び登録

・ライオンズクラブ国際協会334-D地区との人的・物的支援に関する相互連携協定の締結

推進項目4 地域ニーズへの対応力向上と効果的・効率的なサービス提供に向けた経営支援

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人は地域福祉推進の重要な拠点として、福祉ニーズに対応する機能をより一層発揮することが求められており、質の高い福祉サービスを効果的・効率的に提供できる体制等を整備するため、各法人が自主的にを行っている法人経営上の取り組みに対し、必要な事項等について助言、指導を行いました。

- 【主な取組み】
- ・社会福祉施設経営相談の実施(137件)
 - ・社会福祉法人労務管理研修・経理事務研修・法律問題研修の開催
 - ・富山県福祉施設支援資金の貸付(令和2年度末貸付実績 34件、276,190千円)
 - ・移乗支援機器活用推進研修・介護ロボット活用推進研修の開催

推進項目5 福祉人材の確保・定着、育成

福祉人材については質・量の両面での確保・定着、さらには育成が重要であり、福祉施設や専門職団体・養成施設などと連携・協働のうえ、福祉人材の育成に効果的な研修事業を実施したほか、キャリアパスの構築、福祉・介護機器の活用による福祉職場の活性化や働きがいのある福祉職場づくりなど、その魅力を広く発信するための取り組みなどを行いました。

- 【主な取組み】
- ・福祉人材無料職業紹介の充実 相談件数 3,198件、紹介者数 183人、採用者数 170人
 - ・福祉職場説明会の開催(3回)
 - ・富山の介護職員募集案内冊子作成・配布事業の実施
 - ・元気とやま福祉・介護職令和2年度入職者合同激励会、介護職員フォローアップ研修の開催
 - ・保育士・保育所支援センターの設置・運営(求職相談 1,086件、求人相談 1,452件)
 - ・福祉人材確保対策会議(会議1回、ワーキンググループ3回)の開催
 - ・介護福祉士等修学資金貸付事業、保育支援貸付事業、児童養護施設退所者等貸付事業の実施
 - ・がんばる介護職員応援事業の実施(介護のがんばりすと2020)
 - ・福祉カレッジ研修事業の実施(受講者実人員 4,756人)
 - ・介護支援専門員実務研修受講試験事業の実施
 - ・福祉・介護機器の展示・相談(展示品 738点、来所者数 475人、相談件数 325件)
 - ・介護技術向上のための研修、腰痛予防対策推進研修の実施

推進項目6 利用者本位による福祉サービスの選択と福祉サービスの質の向上

家族形態・地域社会の変容に伴い福祉ニーズが多様化・複雑化する中、福祉サービス事業者には、「利用者本位」を基本とした質の高い福祉サービスの提供が求められているため、利用者の権利擁護を重視しながら、利用者・家族への適切な対応や地域の社会資源を活かしたサービス提供等がなされるよう、事業者における自己評価・外部評価の実施や広く住民等への情報公表を行いました。

- 【主な取組み】
- ・福祉サービス第三者評価事業の実施(認知症対応型共同生活介護事業所 24件、社会的養護施設 1件、障害者施設 1件、児童福祉施設 7件、居宅介護事業所 1件)
 - ・指定情報公表センターの運営
 - ・福祉サービス運営適正化委員会の開催(苦情・相談受付件数 41件)

推進項目7 地域福祉推進のための組織基盤の強化

多種多様な事業を効果的に展開していくために、適正な業務執行体制の確立を図るとともに、人材育成や民間財源の適切な活用、自主財源の確保、調査研究や情報発信機能の強化など、組織基盤の強化を図りました。

- 【主な取組み】
- ・正副会長会議、理事会、評議員会の開催
 - ・市町村社協会長会議、市町村社協専務・常務理事、事務局長会議の開催
 - ・基金運営委員会の開催
 - ・富山県社会福祉功労者表彰式の開催

令和2年度 富山県社会福祉協議会 収支決算総括表

一般会計		(単位:円)		
会計区分		収入	支出	差引
1	法人運営事業拠点区分	190,540,825	140,690,690	49,850,135
2	地域福祉活動推進事業拠点区分	230,439,168	226,775,813	3,663,355
3	施設・団体活動振興事業拠点区分	82,084,170	82,084,170	0
4	福祉総合相談事業拠点区分	77,208,520	77,208,520	0
社会福祉事業区分 合計		580,272,683	526,759,193	53,513,490
1	福祉人材育成・研修事業拠点区分	82,698,015	82,698,015	0
2	長寿社会推進事業拠点区分	49,693,331	47,341,445	2,351,886
3	貸付事業拠点区分	1,545,821,374	899,381,010	646,440,364
公益事業区分 合計		1,678,212,720	1,029,420,470	648,792,250
1	富山県総合福祉会館管理事業拠点区分	105,838,180	106,570,385	▲732,205
収益事業区分 合計		105,838,180	106,570,385	▲732,205
一般会計 合計		2,364,323,583	1,662,750,048	701,573,535

生活福祉資金会計

1	生活福祉資金会計	4,202,473,617	2,336,524,114	1,865,949,503
2	生活福祉資金貸付事務費会計	101,339,727	101,339,727	0
3	要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計	26,033,389	7,821,400	18,211,989
4	臨時特例つなぎ資金会計	12,346,291	4,164,227	8,182,064

総合計		6,706,516,607	4,112,599,516	2,593,917,091
-----	--	---------------	---------------	---------------

令和2年度 一般会計資金収支計算書の概要

収入の部

科目名	決算額
会費収入	34,385,350
補助金収入	328,210,974
受託金収入	252,001,009
貸付事業収入	70,618,600
事業収入	49,640,616
利息収入	25,132,465
借入金収入	696,571,000
積立資産取崩収入	3,048,889
その他の収入	275,393,752
前期末支払資金残高	599,504,262
収入計	2,334,506,917

(内部取引消去後)

支出の部

科目名	決算額
人件費支出	314,679,087
事業費支出	385,404,107
事務費支出	41,465,434
貸付事業支出	96,280,000
助成金支出	105,973,739
借入金償還金支出	670,909,600
基金積立支出	220,000
その他の支出	18,001,415
支出計	1,632,933,382